



電気こどもシリーズ

http://www.chuden.co.jp/nk/codomo/

第587号は
生ゴミ発電
平成14年12月1日発行

発行所/電気こどもシリーズ係 担当:江草
名古屋市中区東新町1番地(〒461-8680)
中部電力株式会社・広報部
●電話/052-951-8211

ホント?生ゴミから電気ができる!? 生ゴミ発電

「まさか!」って思うよね。でもね、本当なんだ。
バイオマス発電と呼ばれている方法で
実際に生ゴミを使って電気が作られているんだよ。
生ゴミは、どんな道のりで電気にかわっていくのかな?

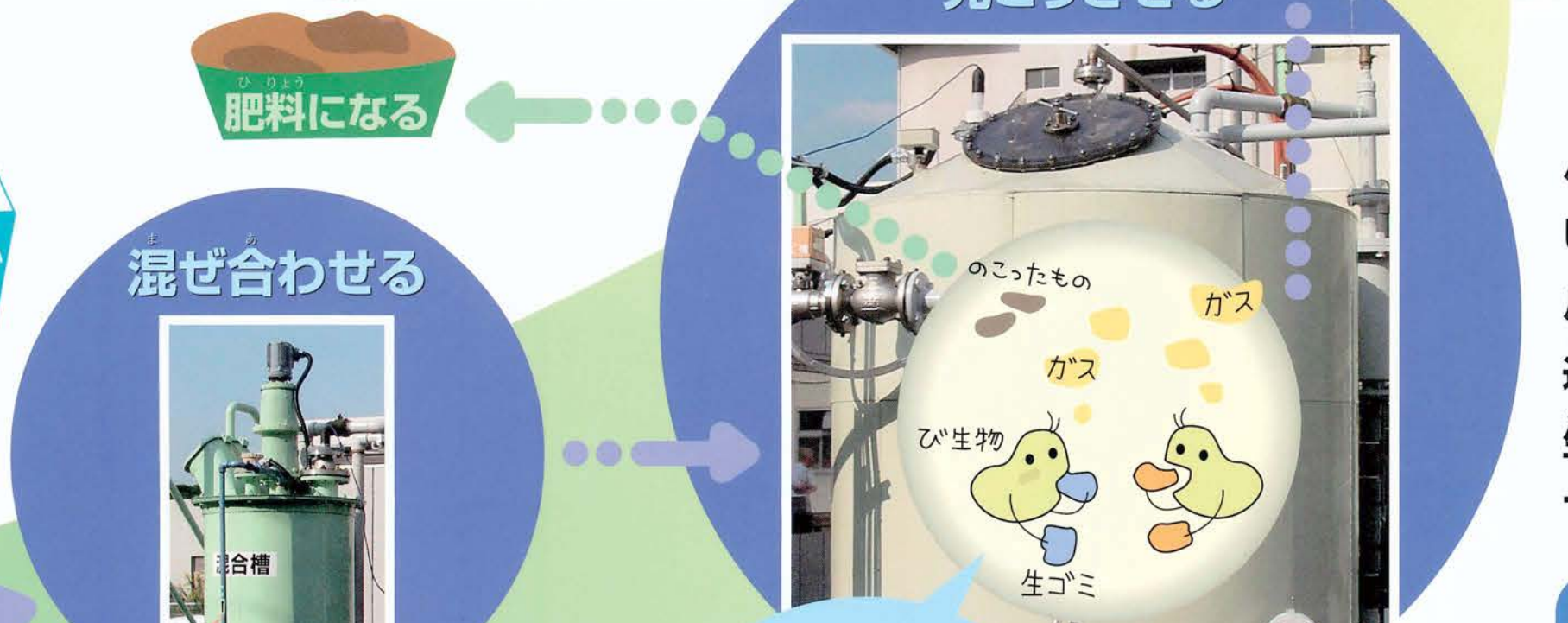
バイオマス発電とは
ふつうなら捨ててしまう生ゴミや植物など(これらをバイオマスというよ)をもとに、電気を
作るしくみだよ。
そのうち生ゴミを使うものは、まず生ゴミを発
酵させることによってガス(バイオガス)を
生み出し、それを使って電気を作るといしく
みなんだ。順番に見ていこう。

まずは
生ゴミ用のタンクに
生ゴミを集めるよ。
ビニールや割りばし
などが混ざっていると
上手に電気が作れなく
なってしまうんだ。



タンクに入れる時には、ビニールなどを取り
のぞかなくてはならないよ。これが大変なん
だ。ゴミを出す時の**分別**が大事だね。

※ホームページ「電気こどもシリーズ」では「いろいろ
なバイオマス発電」などをしょうかいしているよ。
もっとくわしく知りたい人は、ホームページを見てね!
<http://www.chuden.co.jp/nk/codomo/>



たくさん集めた生ゴミは、細かくされて、よく
混ぜ合わされるんだ。人間でいうと、食べ
たものを歯でかんだり、胃で消化するよう
なものだね。



電気を作る
バイオガスは**燃料電池**に
送られるんだ。ここで、空気中の
酸素と反応させて電気を作るとよ。



でもね!
こうやって電気を作れば
リサイクルにもなるし
温暖化の予防にもなるよ。
実際にバイオマス発電を行って
いる牧場もあるんだって!

バイオマス発電はまだまだ研究中だけど、少しずつ実際に使われは
じめているんだよ。今までは捨てられていたものが、電気などのエネ
ルギーに生まれ変わるなんて、すごいね!バイオマス発電がもっと身
近になると、みんなにもできることがあるかも知れないね。
生ゴミ以外にもいろいろなものを原料にしたバイオマス発電が世界中
で開発されているよ。バイオマス発電についてもっと調べてみよう。

ズんたの? おたよりコーナー

愛知県名古屋市長立旭丘小学校5年生のお友達から
「カレーレポート」が届いたよ。
カレーはからいからあまり食べないけど、家では卵を入れてか
らさをおさえています。これからも食べていきたいです。
からいカレーが苦手なんだね。卵のほかに、牛乳やヨー
グルト、りんごのすりおろしなどを加えても、からさをおさえる
ことができるよ。一度試してみてね。
「電気こどもシリーズ」では、今回の特集についての感想や
「～について特集してほしい」といった希望などをほ集してい
るので、どしどし送ってね。
おもしろいおたよりを送ってくれた中から何人かのお友達
に「エネルギー」をテーマにした本を送ります。

どっちが正解クイズ

問題 燃料電池で電気を作るときに
バイオガスと反応させるものは?
答え ①び生物 ②酸素
●正しく答えた人の中からくじ引きで50名に
「図書カード」をプレゼントします。前号の答え=②イギリス

「クイズ」や「おたより」の申し込み方法

●「クイズの答え」や「おたより」(どちらか一つでもいいよ!)とともに
次の①～⑤を記入して送ってね。
①学校名 ②学年・組 ③名前 ④学校の住所と郵便番号 ⑤感想
●しめ切り:1月25日 ●賞品は2月15日までに校長先生あてに送ります。
はがきのあて先...〒461-8680 中部電力 電気こどもシリーズ係
インターネットからも申しこめるよ!
<http://www.chuden.co.jp/nk/codomo/>

電線の近くで たこあげはやめようね!

●たこあげは、電線のない広いところで
しましょう。
●もし、電線に引っかかった場合は
絶対にさわらずに近くの中部電力に
連絡してね。

スクール探検隊

「総合的な学習の時間」を中心とした、みんなの学校活動の様子を探検します。
岐阜県羽島市立 正木小学校
正木小学校の「三世代ふれあい活動」は、お父
さんお母さんや地域のお年寄りの方といっしょに
楽しむ授業です。この日、5年生は「リサイクル工
作」を行いました。
牛乳紙パックの紙すき、ペットボトルの風車、
タオル人形、はぎれのお手玉という4つの班にわ
かれて工作開始。布のぬい方をおばあちゃんに
教わったり、お父さんにペットボトルをおさえても
らってキリで穴をあけたり。班ごとに作る内容は
ちがっても、みんな一生けんめい工作に取り組み
ます。5年生は総合的な学習の時間で環境問題や
リサイクルについて
考えてきたので、実
際にいらないものか
ら新しいものを作る
のは面白いことでし
た。また、「ものづく
り」を通して、これまでお話ししたことのない地域
の人たちと仲よくできたのもうれしく感じました。
班ごとに作ったものがちがうので、それぞれに
学んだ作り方を教え合おうとみんなで話し合っ
ています。



※学校の先生方へ...みなさまのご意見・ご感想もお待ちしております。